



2023年7月18日

各位

会社名 株式会社マネーフォワード  
代表者名 代表取締役社長 CEO 辻 庸介  
(コード番号: 3994 東証プライム)  
問合せ先 取締役 金坂直哉  
グループ執行役員 CFO  
(TEL. 03-6453-9160)

### 2023年11月期通期業績予想の上方修正に関するお知らせ

当社は、最新の業績動向を踏まえて、2023年1月16日に公表した2023年11月期通期（2022年12月1日～2023年11月30日）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2023年11月期通期業績予想数値の修正（2022年12月1日～2023年11月30日）

|                                   | 売上高<br>(対前年<br>増減率)                     | SaaS ARR<br>(対前年<br>増減率)<br>※1          | EBITDA   | 営業利益     | 経常利益     | 親会社株<br>主に帰属<br>する当期<br>純利益 | 1株当<br>たり当<br>期純利益 |
|-----------------------------------|---|---|----------|----------|----------|-----------------------------|--------------------|
| 前回発表予想<br>(A)                     | 百万円<br>27,491<br>～29,639<br>(+28%～+38%) | 百万円<br>21,188<br>～22,818<br>(+30%～+40%) | 百万円<br>— | 百万円<br>— | 百万円<br>— | 百万円<br>—                    | 円 銭<br>—           |
| 今回修正予想<br>(B)                     | 29,209<br>～30,283<br>(+36%～+41%)        | 22,329<br>～23,144<br>(+37%～+42%)        | —        | —        | —        | —                           | —                  |
| 増減額<br>(B-A)                      | 1,718<br>～644                           | 1,141<br>～326                           | —        | —        | —        | —                           | —                  |
| 増減率 (%)                           | 6.2%<br>～2.2%                           | 5.4%<br>～1.4%                           | —        | —        | —        | —                           | —                  |
| (参考)<br>前年実績<br>(2022年11月期<br>通期) | 21,477                                  | 16,299                                  | —        | —        | —        | —                           | —                  |

※1 SaaS ARRは各期末時点におけるBusinessドメイン、Homeドメイン、Xドメイン、Financeドメインの経常的に発生する月間収益を12倍して算出。

#### 2. 修正の理由

2023年11月期においては、売上高、SaaS ARRそれぞれについて、2023年1月16日に公表した通期予想に加え、継続的に翌四半期の見通しを開示してまいりましたが、第1四半期では売上高、SaaS ARR共に、第2四半期ではSaaS ARRが当該四半期の見通し上限を上振れて着地するなど、2023年11月期上半期の業績は期初の計画を上回って進捗しております。

特に、BusinessドメインにおいてはバックオフィスSaaS『マネーフォワードクラウド』の法人向けの導入が中小企業、中堅企業向けいずれにおいても好調に推移しております。中小企業においては特に士業事務所の顧問先の法人への導入が、中堅企業向けにおいてはより規模の大きい企業での導入や、既存顧客に対する様々なプロダクトのクロスセル（※2）が進んだこと

が要因です。加えて、法人・個人事業主向けの事業用プリペイドカード『マネーフォワード ビジネスカード』からのトランザクション収益も順調に推移しており、ドメイン全体として期初の計画を大きく上回って事業が進捗しております。

また、Business ドメイン以外のドメインにおいても、Home ドメインにおいてはお金の見える化サービス『マネーフォワード ME』のプレミアム課金ユーザーの伸長、X ドメインにおいては金融機関の法人顧客による『Mikatano』シリーズの導入の拡大や共創案件の増加、Finance ドメインにおいては企業間後払い決済・請求代行サービス『マネーフォワード ケッサイ』の継続的な高成長など、ストック型の収益の成長が加速し、期初の計画を上回って事業が進捗しております。

第3四半期以降も業績の好調な推移が予想されることから、売上高及びSaaS ARRのレンジの上方修正を行っております。

なお、2023年11月期においては、Business ドメインを中心に投資対効果及び市場環境を踏まえて、より機動的に投資を実行しているため、通期の損益の合理的な業績予想の算定が困難であることから、損益の見通しについては、継続的に翌四半期の見通しを開示しており、本日、第3四半期の見通しを開示しております。2023年11月期 第2四半期決算短信をご覧ください。

※2 クロスセルとは、当社が提供するプロダクトを有料で利用している顧客が、追加で、当社の提供する他のプロダクトを有料で利用することをいいます。

※上記の予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の実績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上